

年末年始の診療体制について

今年も残すところ1ヶ月となりました。

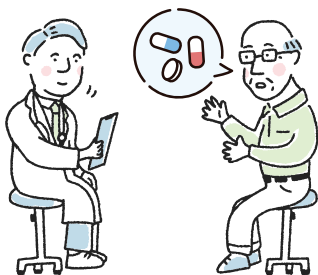
亀田クリニックの通常診療は、年内は12月

29日(木)まで、年明けは1月4日(水)から

となります。

<お薬切れにご注意ください>

○ 年末年始の亀田クリニック休診中は、薬局もお休みさせていただきます。そのため、特に慢性疾患などで療養中の方等は、この期間中にお薬切れが生じないように、



お手持ちのお薬の残量をご確認ください。

必要な分のお薬をあらかじめ受け取ることもできますので、受診時に担当医へご相談ください。

駐車券の割引処理がセルフサービスに!!

○ 亀田クリニックでは、受診患者さまが駐車場を一定料金でご利用いただけるよう、会計時に駐車券の割引処理を行っています。操作は窓口には設置された機械に駐車券を差し込むだけです。お手数をおかけいたしますが、ご協力をお願いいたします。

なお、受診時に(検査等を含めた)ブロック受付で医療情報管理アプリNOBORIの後払い決済をお申し出いただいた方には、その場で割引処理済みの駐車券と引き換えさせていただきます。スタッフまでお声がけください。



図書室「まんぼう」移転のお知らせ

入院患者さま用図書室「まんぼう」がD棟8階からB棟5階に移転しました。本の貸出は12月10日(土)からを予定していますが、作業の進行状況によっては、貸出開始日が変更になる可能性があります。

「まんぼう」はボランティアの方々のご協力を得て運営しています。そのため開室日は不定期です。開室日には館内放送でご案内いたします。



防災訓練実施のお知らせ

いざという時に備えて、12月17日(土)午後から、職員による2022年度秋季防災避難訓練を実施します。

院内で火災が発生したケースを想定し、通報・消火・避難までの総合訓練に加えて、消火器や消火栓を用いた初期消火訓練も行う予定です。

非常放送に従い、実際に避難行動を取りますが、訓練ですのであらかじめご理解くださいますようお願いいたします。



bayfm「MEDICAL UPDATES」

FMラジオ局ベイエフエムの午後のワイド番組『it!! (イット)』では、毎週火曜日の午後3時から、当院のスタッフが出演する「MEDICAL UPDATES」のコーナーが好評放送中です。12月は歯科診療科部長の大越林太郎歯科医師が、「歯にまつわる健康について」をテーマにお話しいたします。



第2話 脆弱性(ぜいじゃくせい)骨折と骨折ドミノ

「骨粗しょう症」は骨が弱くなって骨折しやすくなった状態のことで、70歳以上の高齢女性の50～60%以上が骨粗しょう症であると言われています。今回は骨粗しょう症の骨に軽微な外力が加わって生じる骨折(脆弱性骨折)についてご紹介します。

脆弱性骨折

骨粗しょう症は基本的には自覚症状がなく、骨折した際に初めて気づかれることが少なくありません。この骨粗しょう症患者に生じる軽微な外傷による骨折を「脆弱性骨折」と言います。

特に大腿骨近位部(脚の付け根)と椎体(背骨)に発生する骨折は生命予後に大きく影響を及ぼすうえ、要介護・要支援の大きな要因となることから臨床的に重要な骨折といえます。海外のデータですが、骨折部位別に骨折後の死亡率を調査したところ、椎体骨折患者と大腿骨近位部骨折患者の死亡率が特に高く、骨折の

1年後でそれぞれ約30%、約20%、さらに5年後では約70%、約60%でした。(国内のデータでは、大腿骨近位部骨折受傷後1年での死亡率は約10%でした)

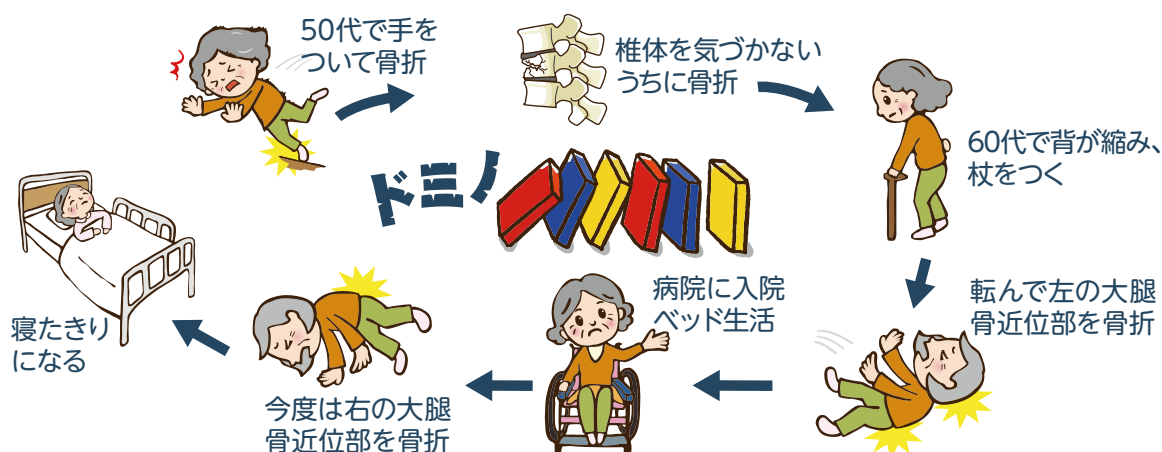
骨折ドミノ

一度脆弱性骨折を起こすと、再び骨折するリスクが高くなることが分かっています。具体的には、一度骨折を起こした人は、それまでに骨折を起こしたことの無い人に比べて再度骨折を起こす危険性が1.86倍高くなるというデータがあります。この連鎖して生じる骨折を「二次性骨折」と呼びます。ドミノ倒しになぞらえて「骨折ドミノ」とも言います。

脆弱性骨折は治療しても必ずしも100%もとの状態に戻るわけではなく、程度の差はあれ受傷前よりも状態は低下します。したがって骨折を繰り返せば徐々に体の健康度が低下していくため、骨折の連鎖は寝たきりの原因となります。(「脳血管疾患」、「認知症」、「高齢による衰弱」について4位)

近年、最初の骨折を生じた時点からでも骨粗しょう症治療を開始すれば二次性骨折のリスクを低減し、患者さま自身のQOL(生活の質)の低下を抑制できることがわかってきました。また、それは医療費の低減にもつながることから、厚生労働省も二次性骨折予防に対する取り組みに力を入れ始めています。

今回は、骨折の連鎖を防ぐための骨粗しょう症の治療についてご紹介します。



医師紹介

みつたけ 光武 医師
たかふみ 尚史 医師

- ①担当科目
- ②診療における得意分野
- ③趣味
- ④ひと言



- ①脳血管内治療科 医長
- ②脳血管障害
- ③ゴルフ
- ④気軽に相談して下さい。



Kameda Medical Center

亀田ホームページ <http://www.kameda.com>